



最近内務省に於ける路政關係行政處分例

Y A 生

内務省訓令第四號

内務省土木出張所

昭和二年四月内務省訓令第一〇號内務省土木出張所處務規程左ノ
通改正ス

昭和十八年三月二十五日

内務大臣 湯澤 三千男

内務省土木出張所處務規程

第一條 土木出張所ニ於テ分掌スベキ事務左ノ如シ

一 直轄土木工事ノ施行ニ關スル事項

二 直轄工事ニ關スル調査、計畫其ノ他ノ諸準備ニ關スル事項

三 直轄工事施行ノ爲必要ナル法令上ノ諸手續ニ關スル事項
四 前各號ノ外特ニ命ゼラレタル事項

第二條 所長ハ所員ヲ指揮監督シ所務ヲ掌理ス

第三條 所長ハ別ニ定ムルモノノ外左記事項ヲ專行ス

一 雇員以下ノ命免

二 所長ノ分掌區内ノ出張命令

三 所員ノ分掌區内又ハ分掌區外ノ出張命令

四 所員ノ賜暇又ハ賜暇旅行ノ許可

五 所員ノ除服出仕命令

第四條 所長ハ別ニ定ムルモノノ外左記事項ニ付稟伺スベシ

法 令

- 一 處務細則ノ設定又ハ改廢
 - 二 直轄工事既定計畫ノ變更
 - 三 事務費以外ノ豫算各目ノ流用(目内箇所毎經費ノ流用ヲ含ム)
 - 四 重要物件ノ貸借
 - 五 訴訟ノ提起、取下、和解又ハ訴權ノ抛棄
 - 六 報酬金三千圓以上ノ辯護士ノ委嘱
 - 七 金額三千圓以上ノ慰藉料ノ支給
 - 八 年額二千圓以上ノ手當ヲ要スル事務ノ囑託
 - 九 其ノ他重要ト認ムル事項
- 第五條 所長ハ別ニ定ムルモノノ外左記事項ニ付即報スベシ
- 一 高等官ノ事務分掌
 - 二 工事事務所(獨立工場ヲ含ム)ノ設置又ハ廢止
 - 三 直轄工事ノ終了
 - 四 災害ニ因ル直轄工事ノ損壞
 - 五 寄附物件ノ受領
 - 六 報酬金三千圓未滿ノ辯護士ノ委嘱
 - 七 金額三千圓未滿ノ慰藉料ノ支給
 - 八 年額二千圓未滿ノ手當ヲ要スル事務ノ囑託
 - 九 其ノ他必要ト認ムル事項
- 第六條 所長ハ前年度中ニ施行シタル直轄工事ノ狀況ヲ八月末日

迄ニ報告スベシ

- 第七條 所長ハ直轄工事終了シタルトキハ速ニ報告書ヲ調製シ之ヲ進達スベシ
- 第八條 所長ハ前年中ノ水位表ヲ二月末日迄ニ進達スベシ
- 第九條 所長ハ土木出張所ヲ經由スル申請書ヲ受領シタルトキハ之ニ意見ヲ附シ進達スベシ
- 第十條 土木出張所ノ所務ヲ分掌セシムル爲本所ニ庶務部及工務部ヲ置ク
- 特ニ必要アルトキハ所長ニ於テ稟伺ノ上前項ニ定ムル部ノ外ニ部ヲ設ケ所務ノ一部ヲ分掌セシムルコトヲ得
- 第十一條 庶務部ノ分掌事項左ノ如シ
- 一 官印及所印ノ管守ニ關スル事項
 - 二 所員ノ身分及服務ニ關スル事項
 - 三 文書ノ發受及整理保存ニ關スル事項
 - 四 歳入歳出豫算決算及收入支出ニ關スル事項
 - 五 現金、證券、物品等ノ出納保管ニ關スル事項
 - 六 資材、器具、機械及船舶ノ需要調査、要求、入手及配給ニ關スル事項
 - 七 物件ノ購入、賣却、貸借、寄附、修理及檢査ニ關スル事項
 - 八 入札及請負ノ契約ニ關スル事項
 - 九 土地ノ收用、買收、使用及寄附ニ關スル事項

十 共済組合ニ關スル事項

十一 其ノ他工務部ノ主管ニ屬セザル所務ニ關スル事項

第十二條 工務部ノ分掌事項左ノ如シ

- 一 工事ノ施行、検査及監督ニ關スル事項
- 二 工事ノ計畫、調査及設計ニ關スル事項
- 三 測量及製圖ニ關スル事項
- 四 工事用材料ノ検査試験ニ關スル事項
- 五 器具、機械及船舶ノ検査、修理及整理保管ニ關スル事項
- 六 工事ニ關聯スル取締ニ關スル事項
- 七 既成工事ノ維持監督ニ關スル事項
- 八 其ノ他技術ニ屬スル所務ニ關スル事項

第十三條 各部ニ部長ヲ置キ庶務部長ハ土木事務官、工務部長ハ技師ノ中ニ就キ所長之ヲ命ズ

第十四條 各部長ハ所長ノ命ヲ承ケ部員ヲ指揮シ部ニ屬スル事務ヲ處理ス

第十五條 部員ハ上司ノ指揮ヲ承ケ事務ニ從事ス

第十六條 各部ニ所要ノ課又ハ係ヲ置キ部ニ屬スル事務ヲ分掌セシムルコトヲ得

第十七條 所長不在ナルトキハ各分掌事項ニ從ヒ當該部長其ノ事務ヲ代決ス

所長及當該部長共ニ不在ナルトキハ在廳上席者其ノ事務ヲ代決

ス

第十八條 工事ニ關スル事務ヲ分掌セシムル爲所要ノ箇所ニ工務事務所ヲ置ク

工務事務所ノ名稱、位置及事業區域等ハ所長之ヲ定ム

第十九條 工務事務所ニ事務所長ヲ置キ技師ノ中ニ就キ所長之ヲ命ズ

第二十條 事務所長ハ所長ノ命ヲ承ケ事務所員ヲ指揮シ所命工事ヲ擔當シ所屬事務ヲ處理ス

第二十一條 左ニ掲グル事項ハ大正十一年內務省訓令第二號會計事務取扱規程第二十七條ノ規定ニ依リ事務所長ニ於テ之ヲ擔當スベシ

一 工事用材料及器具機械其ノ他ノ物件ノ購入又ハ請負契約ニ關スル事項但シ所長ノ特ニ指定シタル費目ノモノ又ハ一廉ノ金額千圓ヲ超ユルモノハ此ノ限ニ在ラズ

二 土地建物其ノ他ノ物件ノ借入ニ關スル事項但シ賃借料月額百圓ヲ超ユルモノ又ハ借入期間ノ翌年度ニ互ルモノハ此ノ限ニ在ラズ

第二十二條 工務事務所ノ下ニ所要ノ工事現場ニ工場ヲ置クコトヲ得

工場ニシテ工務事務所ヨリ遠隔セルトキ其ノ他特別ノ事由アル場合ニ於テハ之ヲ獨立工場トシ所長ノ定ムル所ニ依リ工務事務所

所ニ準ズル取扱ヲ爲スコトヲ得

前條ノ規定ハ前項ノ獨立工場ニ付之ヲ準用ス但シ制限金額又ハ月額ハ同條ニ規定スル額ノ範圍内ニ於テ所長之ヲ定ムベシ

工場又ハ獨立工場ノ名稱、位置及工事區域等ハ所長之ヲ定ム

第二十三條 前各條ニ規定スルモノノ外必要ナル事項ニ關シテハ所長ニ於テ處務細則ヲ定ムベシ

第二十四條 所長ヨリ稟伺、報告又ハ進達ノ文書ハ會計ニ關スルモノハ大臣官房會計課長ニ、其ノ他ハ國土局長ニ送付スベシ

附 則

本規程ハ昭和十八年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

內務省發國第五三號

昭和十八年三月二十五日

內務省國土局長

各土木出張所所長(會通)

土木出張所機構ノ簡素強化ニ關スル件依命通牒

今般內務省土木出張所處務規程改正ノ件別途訓令相成候處右ハ戰時下土木工事ノ敏活適切ナル運営ヲ期スル爲現行處務規程及之ニ基テ各出張所處務細則中改正ヲ要スル點有之候ノミナラズ明年度豫算ニ於テハ少額ノ工事箇所モ相當數ニ上ル見込ニテ豫算經理ノ合理化ヲ圖ルト共ニ行政簡素化ノ趣旨ヲ具現スル爲工事事務所ノ統合整備ヲ爲スノ要アル情勢ニ鑑ミ出張所機構ノ簡素強化ヲ圖ラ

ントスル趣旨ニ有之候條右趣旨ニ則リ左記事項御留意ノ上本規程ノ運用上遺憾ナキヲ期スルト共ニ處務細則ノ改正並ニ工事事務所ノ統合整備ノ至急實現方可然御措置相成度

追テ今般ノ處務細則ノ改正ニ關シテハ豫メ稟伺シ工事事務所ノ統合整備ニ關スル措置ノ結果ハ即報セラレ度

記

一、出張所本所ニ於ケル分課及處務方法ハ努メテ之ヲ簡素化スルコト

二、部内ノ分課ハ「庶務部」ニ「庶務課」、「經理課」、「資材課」ヨ

「工務部」ニ「工務課」、「調査課」、「機械課」ヲ置クコトヲ準則トシ小課(又ハ係)ノ分立スルヲ避ケルコト

三、「庶務課」ニハ概ネ現在ノ「文書係」及「用地係」ノ分掌事項ヲ取扱ハシムルコト

四、資材ニ關スル事務ノ重要性ニ鑑ミ新ニ庶務部ニ「資材課」ヲ設ケ之ニ資材ニ關スル事務並ニ物件ノ購入、入札、請負契約等ニ關スル事務ヲ分掌セシムルコト

工務部ニ於テモ工事ノ施行、檢査及監督ノ立場ヨリ資材ノ節約愛護、各工事用手持資材ノ時期的融通、工事施行順序ノ按配等ニ關シ積極的配慮ヲ加ヘ庶務部ト相協力シテ工事執行ノ圓滑化ヲ圖ルベキコト

五、工事事務所長ノ專決事項ヲ左記ノ如ク努メテ擴大スルコト

1、傭員ノ採用及解僱

2、雇傭員ノ出張命令及判任官又ハ囑託ノ二日以内ノ出張命令

3、雇傭員ノ賜暇缺勤其ノ他ノ願届書ノ處理

4、工事實施ニ際シ計畫目的ヲ變更セザル限リ豫算ノ範圍内ニ

於テ工事ノ輕易ナル變更

六、工事事務所長及獨立工場長ニ購入、借入等ノ契約ニ關スル事

項ヲ擔當セシメ得ルコトトセル結果明治三十三年内務省訓令第

三十號内務省及所管廳物品取扱規程第五條ノ規定ニ依リ所長ニ

於テ工事事務所長及獨立工場長ニ「分任物品會計官吏」ヲ命ジ

工事執行及事務處理上ノ支障ヲ尠カラシムルト共ニ責任ノ分界

ヲ明カナラシムベキコト

七、工事事務所長及獨立工場長ニ購入、借入等ノ契約ニ關スル事

項ヲ擔當セシメ得ルコトトセルハ工事ノ敏捷適切ナル執行ヲ期

セントスル趣旨ナルヲ以テ急施ヲ要セザル事務用備品ノ類又ハ

支出官ニ於テ擔當スルヲ便宜トスルモノノ如キハ取扱ハシメザ

ル様第二十一條ノ規定ニ依ル制限費目ノ指定其ノ他處務細則ノ

制定ニ方リ實情ニ適スル如ク充分考慮スルト共ニ運用上ノ指導

監督ニ遺憾ナカラシメラレ度キコト

八、工事事務所ハ左記方針ニ依リ努メテ之ヲ統合整備スルコト但

シ統合ノ結果反ツテ技術ノ活用ヲ阻害シ又ハ工事執行上ノ不便

ヲ來スコトナキ様充分配慮スルコト

法 令

1、十軒以内ノ土地ニ於ケル工事事務所ハ原則トシテ之ヲ一箇
所ニ統合スルコト

2、十軒以上離隔セル場合ニ於テモ交通至便ニシテ事務能率ヲ
低減スル虞ナク且人員、經費ノ節減ヲ期シ得ルモノニ付テ

ハ統合ヲ行フコト

3、工事費年額僅少ニシテ工事事務所トシテ獨立セシムル價値
ナキモノハ相當離隔セル場合ニ於テモ統合ヲ行フコト

◎土地收用公告

左ノ事業ハ土地收用法に依リ土地を收用することを得るものと
定す。

起業者 事業種類 起業地 年月日

愛知縣知事 道路改築 愛知縣東春日井郡高藏寺町地内

一八、三、四

鳥取縣知事 河川改修 鳥取縣氣高郡青谷町日置谷村地内

一八、三、四

左ノ事業ハ土地收用法に依リ土地に關する所有權以外の權利を
收用することを得るものと認定す。

起業者 事業種類 起業地

兵庫縣神戸市 區役所擴張 兵庫縣神戸市湊東區多聞通

四丁目地内

右公告す

昭和十八年二月十六日

内務大臣 湯澤 三千男

◎軌道法に依る申請に對する處分

東京市營 一、四〇〇型電車設計一部變更認可

東京市申請に係る標記の件は本年六月二十九日監第一六七一號を以て認可に係る標記の件は車輛の座席一部を撤去し集電結線方法を單線用に各々變更するの件は二月一日附監第三〇七號を以て内務鐵道兩大臣より認可ありたり。

東京府

京成電氣 青砥停留場工事方法變更認可

京成電氣軌道株式會社申請に係る標記の件は本年七月三十日庶第一九〇〇號並同年八月十四日庶第一九二七號を以て申請に係る標記の件申請書中委任狀を以て一部訂正致たり、(一)工事方法書の乗降場の長さ幅員を平面圖の通り、(二)入換信號機は色燈に位式に變更の筈なるも従來通り燈列に位式とす件右は三月八日附監第三四五號を以て内務鐵道兩大臣より認可ありたり。

京都市

京阪電氣軌道 假設物使用期限延期認可

京阪電氣鐵道株式會社申請に係る標記の件は鴨川線と京都市軌道との假交支器使用期限は昭和十七年九月三十日迄に京都市施工四條大橋架換遲延致候に付特別の御詮議を以て昭和十七年十二月

三十一日迄期限延長せんとする件右は三月八日監第三四四號を以て内務鐵道兩大臣より認可ありたり。

大阪府

大阪市營軌道 軌道假設物使用期限延期認可

大阪市申請に係る標記の件は昭和十四年十月廿七日附監第三五二三號を以て認可同線北線大阪驛西口に設置せる假涉線及假待避線の使用期限を引續き昭和二十年十月二十六日迄延期せむとするの件右は三月八日附監第三四七號を以て内務鐵道兩大臣より認可ありたり。

大阪府

大阪市營 電動客車設計一部變更認可

大阪市申請に係る標記の件は客年五月二十四日監第二〇七二號本年二月十六日監第一二三號並に本年三月三十一日監第六六七號を以て各々認可を受けたる低床式電動客車計十八輛の寒流線輪を撤去し資材の節約を計らんとする件右は三月八日附監第三四三號を以て内務鐵道兩大臣より認可ありたり。

撤兵庫縣

阪神電氣鐵道株式會社 軌道工事方法變更認可

阪神電氣鐵道株式會社申請に係る標記の件は阪神電氣鐵道國道線中住吉川改修工事中住吉川橋改築工事に伴ひ假線一部工事方法變更せしむるの件右は三月一日附監第三〇八號を以て内務鐵道兩

大臣より認可ありたり。

愛知縣
岐阜縣

名古屋鐵道、東美鐵道 軌道會社合併認可

名古屋鐵道株式會社及東美鐵道株式會社申請に係る標記の件は名古屋鐵道株式會社に於て東美鐵道株式會社を吸收合併し名古屋鐵道株式會社は存續し東美鐵道株式會社は解散し兩社は施設の共用、資本關係並に地域的にも互に密接不離の關係に存るを以て合併經營を一元的ならしめ資本の強化經營の合理化を圖らむとするは時局下交通事業の整備統合の國策にも順應する適切なる措置と相認めの件右は二月二十七日附を以て監第二七四號を以て内務鐵道兩大臣より認可ありたり。

岩手縣

花巻電氣鐵道 花巻電氣鐵道株式會社合併認可

花巻電氣鐵道株式會社申請に係る標記の件は同社は姉妹會社たる株式會社花巻溫泉を吸收併合し國民保健施設の整備充實にて存續會社花巻電氣鐵道資本金現在六〇萬圓合併により二〇〇萬圓増加解散會社花巻溫泉資本金現在二〇〇萬圓豫定合併期日昭和十八年三月一日の件右は二月二十七日附監第三〇二號の一を以て内務鐵道兩大臣より認可ありたり。

左の事業は土地收用法に依り土地を收用することを得るものと

法 令

認定す。

起業者

富山縣知事

右公告す

事業の種類

道路改築

起業地

富山縣下新川郡内山村東山村地内

昭和十八年二月十六日

内務大臣 湯澤 三千男

福岡縣

九州鐵道 旭四ツ山町間電氣工事方法一部變更認可

該社大牟田市電氣軌道の兩終點即ち四ツ山及旭町に於ける饋電設備を廢止するの件右は一月十九日附監第四七四號を以て内務鐵道兩大臣より認可ありたり。

